

# 【三五グループ「第2次環境取組みプラン」2023年度実績(抜粋)】

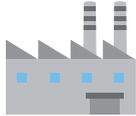
## ●CO<sub>2</sub>排出量と廃棄物排出量

2023年度 目標	2023年度 実績	結果
◆CO <sub>2</sub> (スコープ1,2*1)排出量 【三五+国内事業体*2】 55,144 t-CO <sub>2</sub> (2013年度比 24%削減)	41,778 t-CO <sub>2</sub>	目標達成率 132% 😊
◆廃棄物排出量 【三五グループ全体(グローバル)】 6,730 t (2013年度比 3.5%削減)	6,727 t	目標達成率 100% 😊

\*1 世界的基準GHGプロトコル、スコープ1(事業者自らによる温室効果ガスの直接排出)、スコープ2(他社から供給された電気、熱・蒸気の使用に伴う間接排出)

\*2 海外事業体のCO<sub>2</sub>(スコープ1.2)排出量については、各国毎にBM目標を定めて推進中

## ●主な活動と成果

分類	「2050環境ビジョン」5つのチャレンジ	取り組み項目	2023年度 実績	
環境貢献製品の市場拡大と創出	<b>1. ライフサイクルCO<sub>2</sub> ミニマム化にチャレンジ</b> 	材料調達から設計、製造、使用、廃棄・リサイクルまでのトータルで環境に配慮した事業の推進	製品単位のライフサイクルCO <sub>2</sub> 排出量低減 ・エキゾーストマニホールド対象モデルの生産時電力使用量を実測しCO <sub>2</sub> 排出量を算定、材料製造時・輸送時・自動車走行時と合わせ、製品単位のライフサイクルCO <sub>2</sub> 排出量を算出 仕入先・物流過程における環境負荷の見える化、CO <sub>2</sub> 低減活動 ・仕入先(34社)のエネルギー使用量調査と改善事例の横展。また、仕入先の活動促進を目的に「カーボンニュートラル活動貢献賞」を設立 ・物流費低減活動により輸送・配送時CO <sub>2</sub> 排出量低減	
	<b>2. 新車CO<sub>2</sub>ミニマム化にチャレンジ</b> 	お客様の環境価値に貢献する、高付加価値な製品の開発・設計	軽量化による燃費貢献	・性能の向上、法規制値を遵守しつつ、主要車種の排気管・エキゾーストマニホールドに設定した軽量化目標を達成(5.2kg軽量化) ・環境に寄与する新製品の開発も推進中
事業活動による環境負荷の低減	<b>3. 生産活動の排出物(CO<sub>2</sub>・廃棄物)ミニマム化にチャレンジ</b> 	つくり方の改革を通じ、生産活動の排出物を削減するものづくり	自社工場・ライフサイクルCO <sub>2</sub> 排出量の削減 日常生産活動における廃棄物排出量の削減	・新規プロジェクト導入時に原価低減・環境負荷削減(CO <sub>2</sub> 削減)を目的として生産性向上、設備費低減、材料費低減などを検討 ・ワーク保持方式の見直しにより、CO <sub>2</sub> 排出量を大幅に削減 ・プレス洗浄機廃液ろ過による含油廃水低減などの削減アイテムの効果が大きく、生産数増加の中で目標を達成
	<b>4. 自然共生社会の構築にチャレンジ</b>	人と自然が共生する社会の実現に向けた生物多様性の保全、自然環境の保護活動の推進	CO <sub>2</sub> 吸収・削減に向けた森づくり	・累計植樹本数は326,175本となり、CO <sub>2</sub> 吸収に貢献(673t) ・とよはし工場が緑化に功績のあった工場として「日本緑化センター会長奨励賞」を受賞 
事業活動による環境負荷の低減	<b>5. 環境マネジメントシステムの構築にチャレンジ</b> 	連結環境マネジメント体制を構築し、環境リスクを管理し、予防と継続的改善(運営・管理の強化)	環境法令遵守と環境事故の未然防止活動 環境情報の積極的開示によるコミュニケーションの充実	・ISO14001認証継続(三五グループ取得率93%) ・環境法令遵守状況の定期チェック(2回/年)により是正・再発防止策実施済み ・CDPサプライチェーンプログラム 気候変動[Bランク]・水セキュリティ[Bランク] ・従業員への環境意識向上活動として環境月間特別行事実施(1回/年)

次のページで2023年度活動の一部を紹介

